

熊本県立劇場 伝承芸能調査事業 市町村別データベース(菊池郡)

No.	地域	伝承地	名称	呼称	文化財指定	公開日	公開場所	内容	分類	保存団体名	問合せ先	祈願
1	菊池郡	大津町大林	大林牛舞い		大津町無形民俗文化財 平成5年3月31日	4月(つづじ祭) 10月(農業祭)	大津町内	江戸時代に原形が阿蘇地方から伝わった雨乞い踊り。【2001】《構成》牛(2人立ち)、農家の夫婦2人、三助50人、担桶担い4人、笛8人、太鼓6人、三味線8人、拍子木4人。《特色》昔は雨乞いの時に演じたという。牛が病気になって倒れてから、元気になるまでのにわかなどを折りませ町中を行列する。【1991】				
2	菊池郡	菊陽町上津久礼	川施餓鬼	かわせがき	菊陽町無形民俗文化財 昭和54年2月23日	8月19日	上津久礼白川橋区のグラウンド	毎年8月19日に人畜の無病息災と追善供養のために、妻わらで作られた施餓鬼舟と供物を白川へ浮かべる伝統行事です。【菊陽町HP/2005】津白橋ぎわの先祖の墓前で、慰霊の読経などが行われる。【2001】		区長が代々会長をしている	菊陽町役場 096-232-2111	
3	菊池郡	菊陽町馬場楠	馬場楠の獅子舞		菊陽町無形民俗文化財 昭和54年2月23日	10月30日 (12年に1度)	馬場楠天神社	菊陽町、益城町、西原村の12ヶ村(区)にわたり1年ごとに巡回して行われる「お法使祭り」の際に舞われ、馬場楠地区のみ継承されている獅子舞です。【菊陽町HP/2005】御法使まつりの際に五穀豊穡を祈願して奉納される獅子舞【2001】《構成》獅子一頭(2人立ち)、舞子8人、玉取2人、三味線8人、笛8人、太鼓2人。《特色》菊陽町、益城町、西原村の12地区持ち回りでオホシサンまつりが行われる。馬場楠地区で受ける年、送る年に行われる獅子舞である。【1991】				
4	菊池郡	大津町真木	合志神楽			11月15日	真木大神宮	《演目および構成》奉剣(1人舞)、二剣(2人舞)、二幣(2人舞)、元詞(1人舞)、四剣(4人舞)、四方拝(1人舞)、持弓(2人舞)。【1991】	【伝統芸能】 神楽			
5	菊池郡	大津町平川	合志神楽			6月16日 9月11日 10月16日 11月15日 11月16日	天之神社 淀姫神社 天之神社 淀姫神社 天之神社	《演目および構成》宝剣(1人舞)、二剣(2人舞)、二幣(2人舞)、二弓(2人舞)、四剣(4人舞)、神撰歌前歌(1人舞)、神撰歌(1人舞)、地鎮(1人舞)、願志(1人舞)、剣弓(1人舞)。【1991】	【伝統芸能】 神楽			
6	菊池郡	大津町大津字後迫	合志神楽			1月18日 4月18日 11月18日	日吉神社	《演目および構成》奉剣(1人舞)、持剣(2人舞)、剣弓(2人舞)、願祀(1人舞)、歌神楽(1人舞)、四剣(4人舞)、四方拝(1人舞)、持弓(2人舞)。【1991】	【伝統芸能】 神楽			
7	菊池郡	大津町大津矢護川	合志神楽			1月1日 11月17日	初生神社	《演目および構成》奉剣(1人)、二剣(2人舞)、願幣(1人舞)、二幣(2人舞)、晚奉剣(1人舞)、坐姿二幣(2人舞)、四剣(4人舞)、二弓(2人舞)、前歌(1人舞)、神撰歌(1人舞)、地鎮(1人舞)。《特色》明治中期に平川の神楽が伝えられたものだという。【1991】	【伝統芸能】 神楽			
8	菊池郡	大津町大津字杉水	杉水合志神楽			9月25日 11月25日	今村菅原神社 杉水菅原神社	《演目および構成》方剣(1人舞)、二剣(2人舞)、二幣(2人舞)、四剣(4人舞)、神楽歌(1人舞)、舞歌(1人舞)、地鎮(1人舞)。《特色》明治35年、平川の神楽が伝えられたものだという。【1991】	【伝統芸能】 神楽			
9	菊池郡	大津町	大津町地蔵祭り			8月24日	大津町内	文献によると、嘉永3年(1850)にはこの祭りが行われていることが出ている。このときには、すでに他の作り物とともに梅の造花も作られていたことがわかる。現在でも、梅の造花が作られ町の商工会に展示されている。【1991】				
10	菊池郡	菊陽町	菊陽武蔵剣豪太鼓	きくようむさしけんごう だいき		3月28日	菊陽町図書館ホール	菊陽町の太鼓集団「菊陽武蔵剣豪太鼓」の結成25周年記念公演。昨年、米国で音楽祭に参加した際に、費用の一部を支援してくれた人への感謝をこめて、剣豪太鼓は、同町武蔵ヶ丘団地の住民有志で結成。現在のメンバーは町外者も含め、小学生～20代を中心に40人。各種イベントやコンテストで実績を重ね、昨夏はアイトホ州の国際音楽祭にも出演し好評だったという。記念公演では、剣豪・宮本武蔵の生涯をモチーフにした創作太鼓を演奏。【2010.3.19熊日】				